

当初予算

※1万円未満四捨五入のため、数値が一致しない場合があります。

問 財政課 ☎(22)2111(内線221)

一般会計予算

225億6300万円

前年度当初比 15億9900万円の増(107.6%)

市民1人当たり
使われる予算

約54万円

中野市の総人口
41972人

2021年3月1日現在



予算の詳細
市公式HP



主な事業
(実施計画)
市公式HP

農林水産業費 5.2%

11億8391万円

農林水産業の振興、農道整備
にかかる経費

商工費 5.3%

12億44万円

観光施設や商工業の振興に
かかる経費

衛生費 6.6%

14億8019万円

予防接種などの健康管理や
ごみ処理などにかかる経費

教育費 6.9%

15億6219万円

学校の建設・管理、生涯学習
などの教育行政にかかる経費

土木費 10.9%

24億5747万円

道路、公園、河川などの公共
施設の整備や維持管理にか
かる経費

消防費 3.4%

7億5660万円

火災、水害などの災害から
皆さんを守るための経費

その他 1.1%

2億4085万円

民生費 30.8%

69億5973万円

保育所の整備、児童や高齢者の支
援、生活保護などにかかる経費

総務費 18.9%

42億5515万円

市役所の管理、市税の徴収、
戸籍などの市役所全般にか
かる経費

公債費 10.9%

24億6647万円

市債の返済にかかる経費

一般会計
歳出

特別会計・企業会計

市が行う事業の大部分は一般会計で扱います。しかし、行政にかかる全ての経費を一つの会計で扱おうとすると、複雑で分かりにくくなります。そのため、特定の事業を行う特別会計や企業会計があります。

特別会計は、主に保険料や使用料などの収入で賄われます。企業会計は、事業で得る収入で支出を賄う独立採算型の会計になります。

会計名		予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険事業	49億5949万円	102.8%
	後期高齢者医療事業	5億5612万円	103.5%
	介護保険事業	46億5532万円	98.3%
	倭財産区事業	69万円	109.9%
	永田財産区事業	58万円	114.5%
	中野財産区事業	292万円	187.2%
計		101億7511万円	100.8%
企業会計	下水道事業	38億7416万円	100.1%
	水道事業	15億9639万円	108.5%

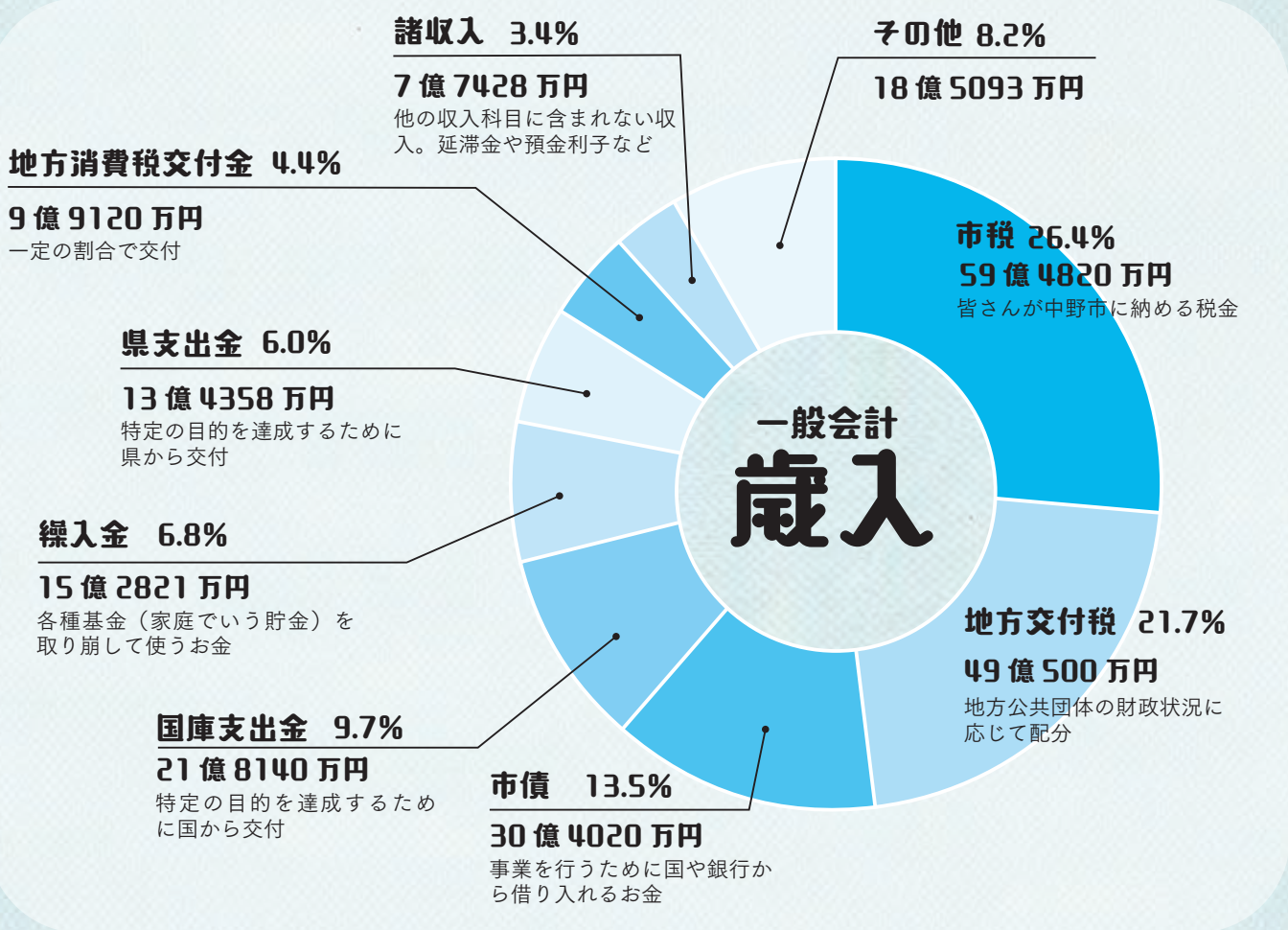
2021年度

自治体における予算とは、市民の皆さんの生活に係わるごみ処理や小・中学校の管理、公園の管理、道路の管理などに必要な「お金」をそれぞれ計算し、積み上げたもの。2021年度の中野市がどう運営されるのかという方針です。

2021年度は、第2次中野市総合計画前期基本計画の6年目、また、第2期中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の2年目となります。引き続き、当市の特

徴を活かし、目指す姿である「住みよさで選ばれるまちへ」の実現に向けて、各種施策をより効率的かつ効果的に展開していく必要があります。

中野市が「安心・子育て、農業王国、経済活性、交流・人材のふるさと」として、さらに発展するために、地域経済の回復と強靱化、部局間などの連携による総合的な事業の展開、効率的な行財政の運営、市民への説明責任と共有を基本方針とした予算としました。



一般会計 当初予算額の推移

